2020年4月28日

第2回世界経営史会議の1年延期について

経営史学会会員の皆さま

新型感染症への対応などでお忙しい毎日と存じます。

本年9月に予定されていました第2回世界経営史会議（The Second World Congress of Business History: WCBH）ですが、この間、ヨーロッパ経営史学会（European Business History Association: EBHA）と経営史学会では開催の可能性について鋭意検討を続けてまいりました。その結果、誠に残念ですが、内外の状況にかんがみ、第2回世界経営史会議を「約1年延期して南山大学で開催」するとの結論に至りましたのでご報告いたします。

これまで開催、報告などの準備を進められてこられた多くの会員の皆さま方には衷心よりお詫び申し上げます。

2021年度の第2回世界経営史会議の日程については、本年秋にはお知らせできるものと考えております。またすでにプログラム委員会から報告採択の連絡が届いております会員の皆さま方の報告権利はそのまま1年後に持ち越されることになります。改めて報告内容の審査を行うことはありません。今後、報告内容を改善し、より内容豊かなご報告を是非お願いいたしたく存じます。

また、より多くの報告希望者を募集するために追加的なCall for Paperを行いますが、詳細が決定次第、WCBH Website（<http://bhs.ssoj.info/WCBH2020/index./html> ）にてご連絡いたします。1年延期となりましたWCBHに関するご質問等は、ProgramCommittee@worldbhc.orgまで直接お寄せ下さい。

最後に、私たちにとって初めての経験が続きますが、どうか会員の皆さま方にはご健康にご留意下さいますようお願い申し上げます。

経営史学会会長　沢井　実